

県内景況情報

8月期

製造業

〈食料品〉

〔乳製品製造業〕

酪農家の減少による原料乳不足が喫緊の課題である。また、最近の消費減退の動きを受けた小売価格値下げ要求が懸念される。

〔パン製造業〕

猛暑の影響が大きく、例年以上に売り上げ伸び悩み。

〈木材・木製品〉

〔木材製造業〕

都心部とそれ以外の地域に業況の差がある。仕事の絶対量と同時に営業販促の努力の差が出ている。

〔木材製造業〕

8月の売り上げは昨年同月比、約84%となっている。近隣の商社・木材市場で展示会・記念市等が次々と開催されている中では、善戦しているのではないかと。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋳鉄業〕

組員各社で減少傾向があるところと、好調なところと二極化は変わらず、船舶、ロボット関連を加え、火力発電関連が順調に推移しており、長期的に受注が期待できそう。

〈一般機械〉

〔一般機械器具製造業〕

受注状況は組員企業により、バラツキが顕著にあり、総じて低調。電気使用量は前年同月比107.7%と増加しているが、酷暑が要因か。

〈電機機器〉

〔電気機械器具製造業〕

- ・8月度売上高は、先月より若干減少。(前年同月比で増加)。(「減少」は夏季休暇等による稼働日減による影響で、トレンドは増加傾向と考えている。)
- ・産業用ロボット関連は、計画通りに推移している。来月度以降のさらなる増産を期待している。

非製造業

〈卸売業〉

〔紙製品卸売業〕

国内製紙メーカー古紙購入状況は数量、価格ともに横ばい。輸出状況は一時OCC(段ボール古紙)が2年ぶりに200ドル台に乗せたが月半ばから米国品が反落、併せて円高傾向にあり下げの基調。

〔電設資材卸売業〕

猛暑の影響でエアコンの売上が伸びたがその他は依然横ばい状態。

〈小売業〉

〔生花小売業〕

お盆の需要が13日ギリギリまで注文が遅く、仕入れが難しかった。全般的に価格が高い為、売上も上がったけれど、仕入れ代が例年の1.5倍ほどかかり、商売としては利益率が悪い。

〈商店街〉

〔北九州市〕

12日まで商店街の売り出しをやっていたが、とにかく暑い日が続き、お客様のご来店もなく厳しい状況だった。

〈サービス業〉

〔ビルメンテナンス業〕

先月同様、業務内容の変更に伴い、前年比20%強の売上減少となった。

〈建設業〉

〔一般電気工事業〕

熊本復興の為、職人が大勢熊本入りしている為、職人不足がなおさら顕著。

〔建築工事業〕

見積物件数は減少しているが、依然として手持工事量は堅調に推移している。ただし、やや価格にばらつきが生じている。

〈運送業〉

〔一般貨物自動車運送業〕

- ・ドライバーの人手不足、特に若手ドライバーの確保が重要課題である。
- ・長時間労働の抑制と賃金の引上げ等収益悪化懸念。

福岡県の業種別D・I値の変化

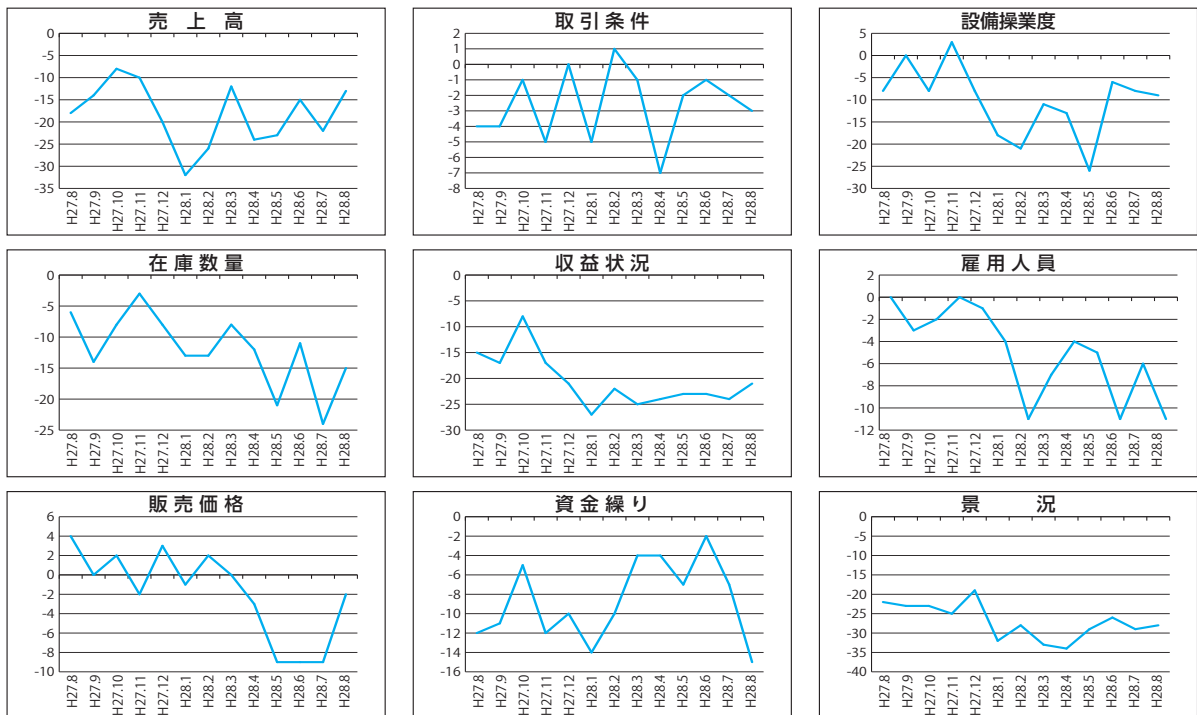
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	→	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	→	→	↓	→	↓	↓
	木材・木製品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	印刷	↓	↓	↓	→	↓	→	↓	→	↓
	窯業・土石製品	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	↓	→	→	→	→	→	—	→	→
	小売業	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	↓
D・I		-13	-15	-2	-3	-21	-15	-9	-11	-28

↑ 増加・上昇・好転 → 不変 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中5項目が上昇した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>